

訂正

(公社)横浜市幼稚園協会
会 長 清水 純也
教育研究部長 芝崎 恵子

特別研究委員会開催のお知らせ

子どもたちがマスクをとって笑顔を見せてくれつつある令和5年。横浜市幼稚園協会の特別研究委員会も、オンラインだけでなく対面での開催も計画されるようになりました。

日々の生活でも行事でも、新型コロナウイルスによる制限が緩和され、それぞれの園でまた新たな一歩が踏み出されようとしているのではないのでしょうか。そんな時だからこそ、子ども一人ひとりを見て、保育内容を考えることがより大切になります。

今年度も幼稚園協会では3つの特研を開催いたします。それぞれのご専門の立場からいつも私たちを導いてくださる3人の講師の先生方が今回も来てくださいます。

特研は3つとも「語り合い」を大切にしています。自分のクラスの様子や気になる子どもを自分の視点だけでなく、他の先生の視点で見ることで、新たな気づきがあったり、「明日、試してみよう」と思えたりするアイデアも生まれてきたりします。保育を見直すためにも、前向きな自分であるためにも、ぜひご参加いただけたらと思います。参加ご希望の方は、**2023年4月20日(木) 21:00**から幼稚園ナビよりお申込みください。園長・設置者管理画面からも、個人のマイページからもお申し込みいただけます。なお、各委員会ともに、グループを編成して話し合いを進めていきますので、お手数ですが欠席及び遅刻に関してはその都度必ず協会事務局までご連絡ください。

(公社)横浜市幼稚園協会事務局 **▼欠席連絡等はこちらまで**

横浜市神奈川区大野町1-25
横浜ポートサイドプレイス アネックス5F
TEL 534-8708 FAX 453-1120
info@kids-yokohama.or.jp



お申込みにあたって

- 申込定員 各60名
※多くの方に参加の機会を広げるため、1つの特研に1園5名までの申込みとさせていただきます。
- 申込期間 2023年4月20日(木)～4月28日(金) ※定員になり次第受付終了致します。
- 年間を通しての研修会ですので、各委員会の第1回をお申込みいただければ、次回からは自動的に継続されます。
- 各特研で、開催方法が異なります。オンラインでの開催の場合、グループに分かれて話し合いを行うため、1人1端末でご参加頂けますようご協力ください。
- 受講された場合は、『幼稚園ナビ』からのレポート提出が必須となります。(対面・オンラインとも)

遊びを通して子どもは育つ

～遊びの中の学びを「見える化」してみませんか～

俯瞰図番号:E2

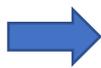


子どもたちは、日々遊びを通して様々なことを学んでいきます。しかし、具体的に「子どもたちが今日何を学んだか」といわれると、毎日の事だけに、意識していないと「通り過ぎて」しまっていないか。子どもたちは日々の中で色々なことに興味を持ち、興味をもったことに関しては、うまくいなくても夢中になって何度も試し、そこで多くの発見をします。それが時には友だちやクラス全体も巻き込んでの遊びとなって広がっていきます。その中には様々な学びがあります。この学び=「探究」は、小学校での学習にもつながっていきます(「探究」というワードは年長児につかうことが多い印象がありますが、年少児も探究の芽みたいなのがあったり実際に探究していたりしますよね)。

そこで、今年度の特研1は講師の宮里先生にお話を伺ったり、保育者同士の語り合いをしたりして遊びがどのように子どもを育てているかを考えます。更に「保育の見える化」にチャレンジ。“見える化”することによっても子どもの学びに気づき、自分の保育を見直したり、保護者に子どもたちの成長を伝えたりする機会になればと考えています。

例えば写真から

大きい泥だんご
ができた!



壁をつかったら
四角くなるよ

あなただったらどんなことが育っていると考えますか?そしてどうやって伝えますか?みんなで考えたら、たくさんのアイデアが生まれるかもしれません。ぜひ、みなさんのご参加をお待ちしています。



子どもとの対話を対話しよう ~子どもの主体性を尊重した保育の充実を目指して~

俯瞰図番号:D2

特別研究2のキーワードは、「対話」です。

参加者各自が自分なりのチャレンジテーマ(難しいものではなく、自分の保育を充実させていくための視点のようなもの)を設定し、いま取り組んでいること、これから取り組みたいこと、そこから見えてきたことなどを、毎回、写真等を持ち寄りながら参加者同士で語り合います。子どもの姿やそれにまつわる発見、喜び、悩みを共有しながら、子どもの主体性を尊重した保育のあり方(子ども理解・同僚関係・保育計画・保護者との協働・園内研修のあり方など)を吟味していきます。また、子どもの姿と対話するための手法や同僚との対話を促進するためのツールもワークショップ形式で紹介していきます。それらをヒントに参加者は、各園で実践し、その様子をまた次回持ち寄り、さらに語り合うことを通して、「子どもの主体性を尊重した保育」の充実のためにできることを皆さんとともに考えていきます。



「環境構成を何か工夫したい!」、「保育をより面白くしたい!」、「でも、実際にやるとなると、何から手を付けたらよいか悩んでしまう」等々、どんな人でも大歓迎です。誰にでも、チャレンジしたり、工夫したり、他の参加者に貢献できることが必ずあります。

子どもや保育について語り合い、保育をより楽しく、面白くするヒントを掴んでいくなかで、結果としてそれぞれの先生方が、園が、「子どもの主体性を尊重した保育」をより充実させていく糸口になればと願っています。



特別研究委員会『3』 助言講師:吉川 和幸 先生

(国立特別支援教育総合研究所 研修事業部総括研究員)

インクルーシブな視点から保育を見直してみませんか？

～一人ひとりが自己発揮できる保育について考えよう、語り合おう、見つけよう～

俯瞰図番号:D3



新年度が始まり、ドキドキしていた子ども達が、先生やお友達とのかかわりを通して新しい生活に慣れはじめ、先生たちも少しずつ多様な子どもや保護者の対応など、難しい面も見えてきているのではないのでしょうか。保育をしている中で、「なぜこの子はクラスから出て行ってしまうのだろう?」「このクラスは大変だな!」と困ったり、大変だなと悩んだりすることもあるのではないのでしょうか。

今年度も特別研究委員会3は、国立特別支援教育総合研究所の吉川和幸先生が担当します。吉川先生は、インクルーシブな保育の研究者として、多様な子ども達がいることを前提とした保育を実現するために、障がいの有無にかかわらず、子ども一人ひとりを特別な存在としてその子に応じた保育を実践し、日々研究をしている先生です。

この特研3では、多様な子どもたちを受け入れ、“いろいろな子ども達がいるでも実践できる保育”の方向性を検討する機会にしたいと考えています。参加の先生同士で、お互いの事例を持ち寄り、“どの子どもにとっても楽しい園生活”ができる環境を一緒に考えてみませんか?参加者同士の対話を通して「この子どもは今何を困っているのか?」、「この子どもは何を求めているのだろうか?」、「あの子に今、必要なことはなんだろう?」と、子どもを見る視点を変えていくと、自然と保育の糸口が見えてくるかもしれません。様々な考えを持つ子どもたちがいるからこそ、毎日の保育がもっと楽しくなり、「子どもたちの発想って面白い!」と、そんな風に思えるようになるといいですね。

今年度は対面での研修会です。色々な園の先生たちと、保育のあり方について悩みを話し合える機会はなかなかありません。ぜひ一緒に日々の保育を試行錯誤して、多様な子どもがいる保育の必要性や子どもの育ちに大切な環境づくりについて検討していきましょう。



2023年度 特別研究委員会年間予定

会場 かながわようちえん会館会議室/オンライン (その都度メールにてご連絡いたします。)

※開催方法は変更になる可能性があります。

時間 午後4時～6時

特別研究委員会「1」

テーマ **遊びを通して子どもは育つ～遊びの中の学びを「見える化」してみませんか～**

講師 宮里 暁美先生(お茶の水女子大学アカデミック・プロダクション 特任教授)

(俯瞰図番号:E2)

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回
日程	5/11(木)	6/23(金)	7/13(木)	9/5(火)	10/20(金)	11/17(金)	12/8(金)	1/12(金)	2/16(金)
開催方法	対面	オンライン	対面	対面	オンライン	オンライン	対面	対面	対面

特別研究委員会「2」

テーマ **子どもとの対話を対話しよう ～子どもの主体性を尊重した保育の充実を目指して～**

講師 三谷 大紀先生(関東学院大学 教育学部こども発達学科准教授)

(俯瞰図番号:D2)

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回
日程	5/18(木)	6/15(木)	7/20(木)	9/7(木)	10/19(木)	11/16(木)	12/21(木)	1/11(木)	2/1(木)
開催方法	対面	オンライン	オンライン	オンライン	オンライン	オンライン	オンライン	オンライン	対面

特別研究委員会「3」

テーマ **インクルーシブな視点から保育を見直してみませんか？**

～一人ひとりが自己発揮できる保育について考えよう、語り合おう、見つけよう～

講師 吉川 和幸 先生(国立特別支援教育総合研究所 研修事業部総括研究員)

(俯瞰図番号:D3)

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回
日程	5/26(金)	6/29(木)	7/21(金)	9/28(木)	10/27(金)	11/10(金)	12/22(金)	1/18(木)	2/9(金)
開催方法	対面	対面	対面	対面	対面	対面	対面	対面	対面

※状況により日程変更や中止となる場合は、メールでお知らせいたします。